

新潟市味方・月潟地区体育施設指定管理者 事業計画の比較

南区地域総務課

項目	公益財団法人 新潟市開発公社(選定者)	次点		
1. 事業者の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・設立：S39. 11. 13 (H23. 4. 1より公益財団法人へ移行) ・雇用人数：398名 ・事業内容：健康増進及びスポーツ振興事業、都市緑化等に関する啓発及び保全事業、霊園施設の建設及び経営事業等 ・体育施設管理実績：新潟市内6区(北区・東区・中央区・江南区・南区・西区)の体育施設 	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="932 174 1235 584"> (代表団体) ・設立：H4. 6. 5 ・資本金：5,000万円 ・雇用人数：225名 ・事業内容：会員制温浴施設・カルチャー教室・インドアゴルフ・各種スポーツスクール・フィットネスクラブ運営、指定管理事業、介護予防事業、コンビニエンスストア等小売店運営、ブランクメディア・デジタルならびに生活家電・アクセサリー等の製造・開発・販売・卸業 ・体育施設管理実績：新潟市体育施設、スポーツクラブほか </td> <td data-bbox="1235 174 1528 584"> (構成団体) ・設立：S63. 2. 5 ・資本金：4,000万円 ・雇用人数：43名 ・事業内容：新聞・出版物取次事業・配送・商品管理事業、第一種貨物利用運送事業・貨物軽自動車運送事業、メディアラック・フリーペーパー流通事業・販売促進サポート事業、まちづくり・スポーツ事業・指定管理事業 ・体育施設管理実績：なし </td> </tr> </table>	(代表団体) ・設立：H4. 6. 5 ・資本金：5,000万円 ・雇用人数：225名 ・事業内容：会員制温浴施設・カルチャー教室・インドアゴルフ・各種スポーツスクール・フィットネスクラブ運営、指定管理事業、介護予防事業、コンビニエンスストア等小売店運営、ブランクメディア・デジタルならびに生活家電・アクセサリー等の製造・開発・販売・卸業 ・体育施設管理実績：新潟市体育施設、スポーツクラブほか	(構成団体) ・設立：S63. 2. 5 ・資本金：4,000万円 ・雇用人数：43名 ・事業内容：新聞・出版物取次事業・配送・商品管理事業、第一種貨物利用運送事業・貨物軽自動車運送事業、メディアラック・フリーペーパー流通事業・販売促進サポート事業、まちづくり・スポーツ事業・指定管理事業 ・体育施設管理実績：なし
(代表団体) ・設立：H4. 6. 5 ・資本金：5,000万円 ・雇用人数：225名 ・事業内容：会員制温浴施設・カルチャー教室・インドアゴルフ・各種スポーツスクール・フィットネスクラブ運営、指定管理事業、介護予防事業、コンビニエンスストア等小売店運営、ブランクメディア・デジタルならびに生活家電・アクセサリー等の製造・開発・販売・卸業 ・体育施設管理実績：新潟市体育施設、スポーツクラブほか	(構成団体) ・設立：S63. 2. 5 ・資本金：4,000万円 ・雇用人数：43名 ・事業内容：新聞・出版物取次事業・配送・商品管理事業、第一種貨物利用運送事業・貨物軽自動車運送事業、メディアラック・フリーペーパー流通事業・販売促進サポート事業、まちづくり・スポーツ事業・指定管理事業 ・体育施設管理実績：なし			
2. 経営理念・経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・公益法人としての社会的責任を十分に認識した管理運営 ・新潟市の施策の方向性を理解した8つの経営方針により、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」実現に貢献 ・「健康増進及びスポーツ振興」の公益目的事業を行うことで、新潟市の発展及び市民生活の向上に寄与 ・B&G財団評価「特A」連続取得による新潟市財政負担軽減 	<p>【経営理念】 「スポーツ×健康×にぎわいによる地域活性化＝豊かな社会をつくる」 人生100年時代の到来を見据えて共に学ぶ、育ち、創る豊かな生涯学習社会の実現、そしていつまでも健康を育むことのできる場所として、永続的に「運営」することをお約束します</p> <p>【経営方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①新潟市スポーツ推進計画に定めるスポーツ振興に貢献します ②南区・区ビジョン基本方針の区の将来像である「風と大地の恵みに新たな希望が芽吹く、郷土愛あふれるまち～みんなで作る暮らし続けたい南区～」に貢献します ③公平、公正、透明性を確保した市民に開かれた管理運営とコンプライアンスに徹した企業経営を実施します ④民間ノウハウを最大限発揮し、ニーズに基づくサービスの向上を図ります ⑤利用者の安心・安全を最優先に考えた管理運営を実施します 		
3. 施設の管理運営方法	<ul style="list-style-type: none"> ・写真アップロード機能付きお問合せフォームを導入し、利用者からの施設不具合報告を受け付けることで、迅速な施設保全を実現 ・大会等では主催者希望に応じて時間外でもスタッフを配置 ・特定の団体に偏らない公平な施設利用予約と許可の実施 ・高齢者・子ども・障がい者・外国人等に配慮した施設運営を実現 	<p>【平等利用の確保】 ユニバーサルサービスの実現に向けて施設管理を行います</p> <p>【施設設備管理(維持管理)の基本的な方針とその内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①施設アドバイザーの導入 ②施設管理長(副施設長)の選任 ③維持管理台帳によるデータストック ④有資格者巡回による品質維持活動 ⑤内野グラウンドレベル調整・整備(野球場) 		
4. 利用者サービスへの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・大会等の会場設営及び撤去の際、スタッフによる最大限の協力体制 ・屋外施設の予約・支払窓口を味方体育館一元管理とし効率化を図る ・気軽に施設を利用していただけるレンタルサービスの実施 ・親子対象、小学生対象教室の開催等、子育て応援プログラムの充実 	<ol style="list-style-type: none"> ①フィットネス機器の設置 ②子ども遊具の刷新と拡充 ③ストレッチエリアの新設、ストレッチローラー等の備品設置 ④Free Wi-Fiの整備 ⑤雑誌の設置 ⑥障がい者スポーツの促進 ⑦障がいのある人もない人も利用しやすい魅力ある施設づくり ⑧野球場のサービス向上 ⑨抽選会の実施 ⑩子ども用浮き輪の貸出 		
5. 利用者及び稼働率アップへの取組と実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館でのフットサル利用及びドローン講習会等の推進 ・市外からの転入者に対し施設PRチラシを配布 ・教室終了後には参加者のサークル化を推進し、定期利用団体化を促す ・スマホ版HPやSNS、紙媒体等の多彩なツールを活用した情報発信 ・区内の小学校・幼稚園・保育園にプールスタンプカードを配布 	<ol style="list-style-type: none"> ①広報・PR活動の充実 ②にぎわいによる地域活性化イベントの開催 ③魅力的なプログラムの展開 ④卓球台増設、卓球マシンの設置 ⑤健康経営の推進 ⑥野球場の稼働率アップ ⑦テニスコートの稼働率アップ ⑧ゲートボール場の稼働率アップ 		
6. 要望や苦情の把握・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー形式、さわやか施設提案、理事長への手紙、アンケート、ホームページ問合せフォーム等による幅広い意見・要望の収集 ・「お客様の意見を伺う会」を開催し、施設運営の改善点を抽出 ・内容を迅速に精査し、実施可能程度に応じた迅速な対応・公開 ・苦情・要望をデータベース化し蓄積及び全スタッフに共有できる体制 	利用者とコミュニケーションを深め利用者の意見を吸い上げ、地域の皆さんが施設の愛着を持ち、当事者として意見を出し合える場をつくり運営に反映させます		
7. 管理経費の適正把握・環境保護への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・15年間蓄積してきた経験を基に、単なるコスト削減ではない安全・安心を最優先とした経費の適正な執行 ・計画的な維持管理で施設を長寿命化し、ライフサイクルコストを低減 ・「新潟市環境優良事業者等認定制度(3R部門)」 	<ol style="list-style-type: none"> ①マルチプレーヤーによる業務領域の拡大 ②新潟市味方・月潟地区体育施設、新津健康センター、当事業体グループ一体となった経費削減 ③環境保護に基づく関連費用の削減 ④相見積りの徹底 ⑤他施設管理者との連携 		

	<p>認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸一斉清掃等の環境保護活動にボランティアで積極的に参加 	<p>⑥予算管理の徹底</p> <p>【環境保護に基づく関連費用の削減】</p> <p>①電灯1本の交換から建物全部の省エネまで各種省エネの提案</p> <p>②データの電子化</p>
8. 自主事業の提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次「スポ柳都にいがた」プラン基本理念実現に向けた教室開催 ・年代に応じたねらいを設定し、多種多様なスポーツ教室を展開 ・教室メンバーズカードでの手続き簡略化により容易に継続が可能 ・GISソフトのマーケティング分析を活用した効果的な広報活動 ・日頃施設を利用していない方を呼び込む「足圧・血流測定会」を開催 ・災害救援ベンダー機を含めた自動販売機2台を設置 	<p>①今まで以上のスポーツ教室等開催</p> <p>②バドミントン実業団選手が教える講習会</p> <p>③地元大学と連携した人気卓球教室の開催</p> <p>④味方B&G海洋センタープール、スポーツ教室の拡充</p> <p>⑤にぎわいによる地域活性化イベントの開催</p> <p>⑥糖尿病予防、フレイル予防、認知症予防、生活習慣病予防等の取組み</p> <p>⑦その他自主事業</p>
9. 区内スポーツ施設の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・当社が主管となり「区内指定管理者協議会」を開催 ・他施設教室参加者が一同に会する交流会等を開催 ・区内スポーツ施設を紹介する特設ブースを設置 ・スタッフ全体のレベルアップを図る合同研修会を開催 	<p>①合同会議及び研修会の実施</p> <p>②白根野球場との関わりについて、協力企業が管理運営する白根野球場と当地域の利用最大化を努めます</p>
10. 従事者の雇用・労働条件・人員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・施設供用時間中、最低1名は正職員が責任者として常駐 ・ワークライフバランス等の推進を網羅した規程・行動計画の策定 ・取り組み指針運用により、男女がともに働きやすい職場環境を実現 ・「新潟市健康経営認定事業所（シルバークラス）」認定 ・「くるみん（次世代育成支援対策推進法基準適合）」認定 ・「ハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）」登録 	<p>①現職で継続雇用希望者については面接の上、原則継続雇用</p> <p>②新規職員採用については原則地元採用</p> <p>③新潟県最低賃金ほか労働条件の遵守</p> <p>④仕事と家庭生活・地域活動とが両立できる環境づくりへの支援</p>
11. 人材育成の取組・自己管理システム	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的で良質な公共施設運営を果たすための体系別研修を実施 ・安全・安心で快適な施設運営を実現するための資格を計画的に取得 ・ボトムアップ提案制度により意欲向上と継続的な事業改善を実現 ・全国の外郭団体が所属する日本公共スポーツ施策推進協議会の幹事として、公共施設の管理運営に関する多様な講習会を年2回開催 	<p>①実践を通じて「感じる」「ふれる」「参加する」OJTの実践</p> <p>②日々の記録、徹底した話し合いと事例検討会の開催</p> <p>③一か月ごとの振り返りとまとめ、利用者や地域への情報発信</p> <p>④各専門家とのネットワークや外部研修活動への参加</p> <p>⑤学び合う関係づくり、チームワークの形成</p>
12. 安全管理の対策・緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等すべての状況を想定した危機管理マニュアル整備と訓練実施 ・全スタッフが「普通救命講習Ⅱ」修了証を取得 ・AEDを各所に設置し、掲示物により配備場所を分かりやすく周知 ・新潟市との「災害協定」に基づき、有事の際は避難所等運営に協力 	<p>①防犯への取り組み</p> <p>②プールの安全管理</p> <p>③緊急時営業中止及び臨時休館基準</p> <p>④対応マニュアルの整備避難訓練等、安全管理研修の実施</p> <p>⑤けがや熱中症への備え</p> <p>⑥熱中症への注意喚起</p> <p>⑦災害・緊急事態発生時の対応</p>
13. 個人情報保護法等の取組・関係法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・公共サービス従事者に相応しい法令遵守に必要な規程やマニュアルを整備 ・コンプライアンス担当部署を設置し組織的な体制の確立 ・運用ガイドラインに基づく万全な個人情報の保護体制を実現 ・Web研修システム「eラーニング」を活用した法令遵守体制の整備 ・反社会的団体との接触や反社会的活動への便宜提供禁止を徹底 	<p>①適正な事務執行</p> <p>②関係法令の遵守・個人情報保護の取り組み</p> <p>③セクハラ、パワハラほかハラスメント防止への取り組み</p>
14. 地域との連携・社会貢献活動への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・近隣小学校と連携し、運動指導等にスタッフを派遣 ・地域活動等に協力し、近隣コミュニティとの絆を深める ・「こども110番」施設に登録し、地域の防犯活動に協力 ・中学校の職場体験、インターンシップを受け入れ、人材育成に寄与 ・全社一丸となって持続可能な社会の実現を目指す（SDGs） ・不用になったテニスボールを回収し、机・イスの防音対策を進める学校等へ寄贈 	<p>①防災デイキャンプの実施</p> <p>②AED講師の派遣</p> <p>③フードドライブ&ベビー用品・学用品リユース事業</p> <p>④地元軟式野球チームとの連携</p> <p>⑤味方地区ふるさと納涼まつり・月湯まつり・月湯大道芸フェスティバルの事業協力</p> <p>⑥南区観光協会・商工会議所との連携</p>

新潟市味方・月潟地区体育施設指定管理者収支計画の比較

■収 入

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市開発公社 (選定者)	次点	<参考> R1～R5年度 収支報告 (R5のみ計画)
新潟市からの指定管理料(委託料)	275,900	275,775	264,993
指定管理業務に伴う その他の収入			
自主事業収入	275	225	2,123
R6～R10年度 収入合計	276,175	276,000	267,116

■支 出

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市開発公社 (選定者)	次点	<参考> R1～R5年度 収支報告 (R5のみ計画)
人件費	169,615	181,599	173,646
管理費	88,175	84,392	76,607
事務費	18,385	10,009	18,662
R6～R10年度 支出合計	276,175	276,000	268,915